



誠実・正義・剛健

令和5年4月14日 No. 2

発行 枚方市立中宮中学校

校長 古川 敦史

-学校だより-

◇ 1年のスタート 気持ちを新たに◇

新クラスの発表、始業式、対面式、離任式、初めての授業と緊張の続く1週間だったでしょうか。週の後半には少しずつリラックスした雰囲気が感じられました。次の文は、入学式、対面式での新入生代表の挨拶です。ご紹介をしておきます。気持ちを新たに1年のスタートをきってほしいと思います。

『入学式』 私たちは家族や地域の方々に見守られながら、今日、中宮中学校に入学します。新型コロナウイルス感染症も少し落ち着き、コロナ流行前に近い安全な状態で入学式をおかえることができ、とてもうれしく思っています。小学校を卒業してから3週間、入学式が近づくとつれて、とても緊張と中学校生活への楽しみが膨らんできました。小学校とは違う事だらけの中学校生活で、わからないことがたくさんあり不安も多いですが、クラス質問などで先輩方が丁寧に答えてくださって、中学校生活がとても楽しみになってきました。中学校生活ではなれないこともあり、迷惑をかけてしまうことがたくさんあると思いますが、みんなと協力し合い、楽しい学校生活を送りたいと思います。先生方、地域の皆さん、先輩方、よろしくお願いします。

新入生代表

『対面式』 先週、私たちは中宮中学校に入学しました。小学校を卒業して、約三週間があつという間にすぎていきました。中学校生活に対する期待や不安な気持ちがありますが、入学式を終え、新たな生活が始まることをとてもうれしく思います。オンラインでの中学校見学会では、先輩方が笑顔で学校生活を楽しているお話を聞いて、中学校生活がより楽しみに思っています。クラブ紹介では、クラブの取組みについて教えてもらい、「先輩方と一緒に活動したい」という憧れの気持ちが生まれました。中学校では慣れない制服、新しい友達、初めてのクラブ活動などがあります。迷惑をかけてしまうことがあるかもしれませんが、友達と助け合い頑張っていきます。先輩方、よろしくお願いします。 新入生代表

◇ つけたい力 ◇

入学式の式辞で次の内容(抜粋)をお話ししました。また、各学年の集会や最初の授業等でも説明があったと思いますが、中宮中では『非認知能力』を高める取り組みをすすめています。「自分の良さや可能性を知る」「他人を思いやり尊重する」「他者と協働し困難を乗り越えようとする」など物事に対する考え方や姿勢、意欲など、数値では測れないが、日々の生活等に大きな影響を及ぼすものが『非認知能力』と定義さ

られています。つまり、人間にしかない、人工知能 AI が持つことのできない力です。生徒の皆さん「一人ひとりが自分と社会を結びつけて主体的に行動できる」ために必要な力です。意識的に取り組みましょう。

式辞

・略・



様々な世界的な課題を AI 人工知能が効率的に解決していくという時代もやがて訪れるかもしれません。

しかし、どれだけ人工知能が進化をしても「人をいたわる心」や、「思いやる心」は、人間にしかない、人工知能が持つことのできない領域です。これらの「心」や「感受性」や「創造力」などは人との関わりを通して身につけ、豊かに育むことができるものです。

・略・

色々な人が集まって関わりを持ちながら、学習するところがこの「中宮中学校」です。違いを認め合い、相手のことを思いやることのできる集団、学校をつくっていきましょう。

・略・

令和4年度末・5年度当初の教職員の異動について

中宮中を去られた先生たち

中宮中に新しく来られた先生たち

生徒の皆さんや保護者の皆さまには紙面で
配布しています。